

## がん悪液質に対する多職種連携による集学的治療の効果に関する研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

### 研究の目的と方法

がん悪液質は食欲不振や筋力低下を来し、QOL低下や生存期間の短縮に影響することが知られています。アナモレリン(エドルミズ®)は、本邦で承認された初のがん悪液質治療薬であり、グレリン受容体への作用から食欲亢進、体重増加、筋肉量増加に働くと考えられています。

がん悪液質の治療には薬物治療だけでなく、栄養療法、運動療法、心理社会的介入を含めた集学的な介入が必要とされております。現時点でアナモレリン服用に併せて栄養指導及び運動指導を行い、効果について検証した報告はないため、実臨床のデータを収集し調査することを目的としています。診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

### 研究の対象となる方

2021年8月～2022年3月に当院でアナモレリンを導入された方

### 使用する試料・情報

年齢、性別、身長、体重、癌腫、癌のステージ、併用中の化学療法レジメン、過去の治療歴、既往歴、手術歴、パフォーマンスステータス、血液検査（Alb、CRP、Hb、BS、HbA1c、血算、血液像、AST、ALT、T-Bil、Cre）、栄養状態（FAACTスコア、PG-SGA SF）、運動機能（握力、歩行速度、下腿周径）、心電図、心エコーなど

### 研究予定期間

研究実施許可日～2022年12月31日

### 個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 薬剤部 守田和憲

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

### 研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

#### 問い合わせ先

済生会熊本病院 薬剤部 守田和憲

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)